

日本原水協NPTニューヨーク行動代表団ニュース

原水爆禁止日本協議会 2010年5月1日発行 No. 4

ニューヨーク現地本部事務局 New York's Hotel Pennsylvania 6F Budapest Room
401 Seventh Avenue, New York Tel:212-736-5000 FAX:212-502-8712

メール antiatom55@hotmail.com 原水協通信ブログ NY 特設コーナー <http://www.antiatom.org/Gpress>

セルジオ・ドウアルテ国連上級代表(軍縮担当)と面談

代表団のみなさん、お疲れ様です。昨日は新たに 340 人が到着し、合計 690 人になりました。ペンシルバニア駅前で署名行動を行った大阪の折原知子さんは「楽しかった。『ジャパニーズペーパークラフト』と言って折り鶴を渡すと子ども連れのお母さんなどが喜んで受け取り署名してくれたのが嬉しかった」と話していました。



ドウアルテ氏(左から2人目)と小林さん(同左)

高草木博日本原水協事務局長と全商連の小林秀一さんは 30 日、セルジオ・ドウアルテ国連上級代表と面談し、核兵器廃絶にとって NPT は大事だと和やかに懇談しました。小林さんは、「これまで被爆者 70 人の話を聞いてきたが、改めて核兵器をなくさなければいけないと思った」と話しました。

日本代表部への要請では、奥田紀宏次席大使に対し、核兵器全面禁止条約の交渉開始のためにイニシアチブを取ってほしいと要請。広島のお辻さんは、被爆者が亡くなっている現状を話し、一刻も早く条約の実現を訴えました。

国際平和会議プログラム(1日目)

4月30日(金)

開会総会 リバーサイド教会：南ホール&総会ホール

18:00 国際平和会議開会総会(第一総会)

ヴィニー・バロース — (マーチン・ルーサー・キング牧師による 1967 年 4 月 4 日の演説より朗読)

田中熙巳(日本被団協事務局長) — 「被爆者証言と核廃絶への呼びかけ」

ナディネ・パディリャ(ニューメキシコ/MASE<環境安全のための多文化連合>コーディネーター) — 「ウラン地雷の壊滅的影響と抵抗」

イブラヒム・レイミー(友和会) — 「マーチン・ルーサー・キング牧師の夢と私たちの夢」

ジア・ミアン(アメリカ・プリンストン大学研究員) — 「核兵器、資本主義、気候変動という課題に向き合って」

パフォーマンス：キャサリン・ラコーク

ジョン・バロース(アメリカ/核法律家協会(IALANA)) — 「危険と機会：核兵器と NPT 再検討会議にあたって」

ナタリア・ミロノワ(ロシア/核安全運動・政策法律研究所) — 「核兵器という私たちの遺産への複雑な挑戦」

トマス・マグヌソン(国際平和ビューロー会長) — 「核なき世界へのビジョン」

21:00 初日終了

【お知らせ】

* 署名行動の感想や写真、動画などを事務局・前川までお寄せください。